



特集

災害に備える

今からでも遅くない。

今やらないといけない。

平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震は、能登半島地震からの復興途中にあるわたしたちに衝撃を与えました。新潟県中越地震からわずか2年9カ月で中越地方は2度の大地震に襲われたのです。台風・大雨など地震のほかにも毎日のように報道される災害の知らせ。いつ起こるかかわからない地震、頻繁に上陸する台風、局地的に大量に降る雨から大切な命を守るために、「防災」の意識をさらに高める必要があります。

◆編集協力 奥尻町役場総務課

8.28

3.25

能登 CONTENTS

目次

災害に備える

3月25日の能登半島地震、8月28日の大雨災害の教訓を忘れることなく大規模災害に備える 3

平成18年度決算報告

10

第3回議会定例会

13

はじめよう、下水道のある暮らし②

14

人の間に Vol.16 久田船長顕彰会

16

公民館通信 第4号 ~秋吉公民館~

18

能登町祭り歳時記 ~小木袖キリコ祭り編~

20

羽根万象先生追悼展を開催します

21

まちのできごと

北河内ダム定礎式/松波城趾公園庭園跡発掘調査/歩行者天国 など 22

くらしの掲示板

お知らせ/募集/催し/相談/能登町クイズ100選 後期高齢者医療制度 など 24

文化&スポーツ案内・結果

28

図書館・児童館案内 遊々能登~奥能登イベント情報~

29

安心安全まちづくり/国民年金のはなし/入札結果

30

健康インフォメーション

32

有線テレビ番組案内

34

こせきのまど/寄付/人口動態

35



◀今月の表紙

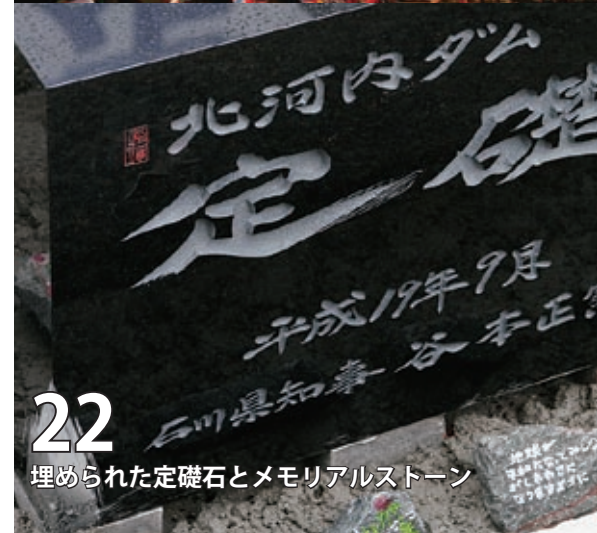
今年で18回目を迎えた宇出津新町商店街の歩行者天国が9月15日に行われました。商店街ではしらすぎ・ひばり保育所の園児が元気よくキリコを担ぎ、イベントを盛り上げました。



6 大雨で増水した川が溢れ、泥水が道路や畑に



20 鮮やかな袖キリコを花火が彩る



22 埋められた定礎石とメモリアルストーン

10

あの日の記憶が風化する前に

能登半島地震から6カ月が経過しました。7月に発生した新潟県中越沖地震は能登町でも震度5弱を観測、大地震はいつ、どこで起こるか本当にわかりません。

中越沖地震で震度5弱

7月16日、震度5弱の強く長い揺れが復興途中の能登町を襲いました。「余震じゃない。また能登に大きな地震が来た」と誰もが思い、家の外や机の下に避難しましたが震源地は能登ではありませんでした。

心の防災を

「災害は忘れたころにやってくる」という時代は過ぎ、「災害は忘れないうちにやってくる」時代といわれます。自然災害を防ぐことは出来ないかもしれませんが、その被害を最小限にとどめることは出来ます。そのため大切なことが「心の防災」、つまり日ごろの防災意識です。能登半島地震の経験が忘れることなく、防災意識の向上に努めなければいけません。

【中越沖地震の能登町被害状況】

余震も収まりつつあった時期でもあり、「大きな地震はしばらく来ないだろう」と考えていた人もたくさんいたのではないのでしょうか。しかし今回のような活断層による地震が、いつ、

- 震度 5弱 ●被害総額 2億6474万3千円 ●道路被害 6カ所 ●農地被害 8カ所 ●農業用施設 22カ所

写真提供・共同通信社



平成5年7月12日午後10時17分に奥尻島を襲った北海道南西沖地震では、地震発生から数分後に津波の第1波が来襲した。津波は何度も来襲し、高さは最高で29m以上。集落は一瞬で壊滅的な被害を受け、多くの命が失われた。

写真提供・毎日新聞社

海に囲まれた能登半島で最も警戒すべき災害が「津波」



坊谷文治 能登消防署長

10月1日から、「緊急地震速報」の提供が開始されました。しかし、本

に自分の知りたい情報はわずか数秒間しかありません。ただ地震について時間がなくとも、津波に対する準備時間があります。あくまでも予想ですが、能登半島東方沖でマグニチュード7・8の地震が発生した場合に津波が能登町へ

到着する最短時間が約9分とされています。昭和58年に起きた日本海中部地震では、震源地の秋田県沖から約2時間で内浦地区の沿岸に数十cmの津波が押し寄せました。松波漁港の海水が巨大な渦を巻いて引いていったことを今でも鮮明に覚えています。幸い津波による被害は最小限で済みましたが、津波というものは恐ろしいものだと感じた地震でした。津波から身を守るためには「避難」するしかありません。津波から避難する高台（津波緊急避難場所）までの経路や家族が集合する指定避難場所などを話し合っておくべきでしょうか。

大規模災害では、自助・共助・公助の連携が大切といわれています。「自助」とは自分の身は自分で守ること。「共助」とはお隣さん同士が協力して地域で地域を守ること。そして「公助」は行政機関や公共企業の応急対策活動です。災害時はこの3つの連携が重要ですが、防災の基本はまず自助、「自分の安全は自分で守ること」なのです。

災害時に必要なものの一つは「情報」です。正確な情報を迅速に把握するための手段を確保することも大切な「防災」といえます。

「緊急地震速報」で強い揺れに備える

緊急

急地震速報は震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源や地震の規模（マグニチュード）などを推定して、強い揺れが迫っていることをお知らせする情報です。この情報を聞いて、強い揺れが始まる前に防災行動をとるにより、地震被害の軽減が期待されます。

しかし、緊急地震速報の情報提供から強い揺れが始まるまでは、長い場合でも数十秒程度であり、震源に近いところでは情報の提供が間に合わない場合があるなどの技術的な限界があります（能登半島地震のとき）



気象庁では、これらの限界を踏まえ、緊急地震速報を地震被

緊急地震速報「利用の心得」

害の防止軽減に有効に活用してもらうために「利用の心得」を周知し、10月1日から一般への提供を開始します。

- 家** 庭では…頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。あわてて外へ飛び出さない。
- 自** 動車運転中は…あわててブレーキをかけない。ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。
- 鉄** 道・バス乗車中は…つり革、手すりなどにしっかりとつかまる。
- 人** が大勢いる施設では…係員の指示に従う。落ち着いて行動し、あわてて出口に走り出さない。
- エ** レベーターでは…最寄りの階で停止させずに降りる。
- 工** 外（街）では…ブロック塀の倒壊などに注意。看板や割れたガラスの落下に注意しビルのそばから離れる。
- 山** やがけ付近では…落石やがけ崩れに注意。

消防署からの情報が、あなたの携帯電話に届く「防災メール」に登録しよう

台風 風や大雪、津波などの警報や避難通知、地震速報などの情報をメールでお知らせする「能登町防災メール」サービスを行っています。登録すると、消防署からの災害情報などがあなたの携帯電話やパソコンに届きます。



8月31日に配信された土砂災害の注意を呼びかけるメール

登録は無料 eメールが受信できる端末であれば誰でも無料で受信することが出来ます（通信費用は利用者負担）。メールの配信を受けるには、能登消防署で

登録は無料 eメールが受信できる端末であれば誰でも無料で受信することが出来ます（通信費用は利用者負担）。メールの配信を受けるには、能登消防署で

能登消防署 ☎62-0492

災害用伝言ダイヤルで家族の安否を確認

「171」は声の伝言板

災害用伝言ダイヤルとは、地震、噴火などの大規模な災害の発生により、被災地への通信が増加しつながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

毎月1日には災害用伝言ダイヤルが体験できるようになっています。ぜひ一度体験し、利用する場合や利用方法などについて家族で話し合しましょう。

〈災害用伝言ダイヤル171の利用方法〉

171をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音、再生を行います。



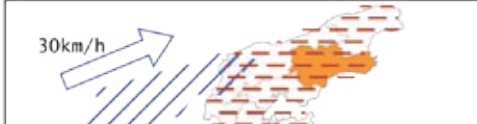
石川県土砂災害警戒情報 第1号

平成19年8月31日 7時23分
石川県 金沢地方気象台 共同発表

【警戒対象地域】
●能登 ○能登北部 能登町*

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

【警戒文】
今後2時間以内に、大雨による土砂災害の危険度が非常に高くなる見込みです。土砂災害危険箇所及びその周辺では厳重に警戒してください。警戒対象市町での今後3時間以内の最大1時間雨量は、多いところで30ミリです。



土砂災害警戒情報を発表

緩んだ地盤と大雨、警戒すべき土砂災害

土砂災害の危険度を発表

土砂災害警戒情報とは、土砂災害の危険度が高まった場合に石川県と金沢地方気象台が共同で、市町単位で発表するものです。情報は今後の土砂災害の危険度や降雨予測について、警戒文を付けて知らされます。

大雨警報発表後に発表され、市町の防災活動や避難勧

告などの判断を支援し、住民の自主避難の判断にも活用できる情報で、テレビ・ラジオ・インターネットなどで確認できます。

地すべりは対象外

この情報は、降雨の状況から予測可能な土砂災害（土石流やがけ崩れなど）を対象としています。しかし土砂災害はそれぞれの斜面の状況などに大きく左右されるため、個別の災害発生箇所、時間、規模などを特定できるものではありません。

また、技術的に予測が困難な地すべりなどは発表対象となっていない。

前兆現象に注意する

土砂災害には土石流・がけ崩れ・地すべりなどがあります。ひび割れや異常な音、水のにごりなどいつもと違う前兆現象を感じたら早めに安全な場所に避難してください。

未曾有の豪雨が能登町を襲った

②大雨への備え

8月28日に能登町を集中的に襲った豪雨は、各地で大きな被害をもたらしました。地震で地盤が緩んでいる状態です。今後も大雨や台風には厳重な注意が必要です。

滝のような雨が襲う

活発化した秋雨前線の影響で平成19年8月28日未明から降り出した雨は、徐々に激しさを増し、15時間にわたって降り続けました。最も降水量が多かった宇出津地区では1時間当たりの雨量が最高58mm、6時間で175mmを超え、降り始めからの雨量が211mmという記録的な大雨となりました。

被害総額 4億5千万円超

この集中豪雨で町内の河川は急激に増水し、いずれも警戒水位を超えました。一部で氾濫や側溝の水が溢れ、床下浸水は宇出津地区や松波地区を中心に126軒を数えました。道路の決壊や土砂崩れも相次ぎ、久田地区では土砂崩れにより住宅1棟が全壊したほか、通行止めは23カ所に及びました。8月31日現

在で能登町の被害総額は4億5620万円。その内訳は道路や河川などの公共土木施設が50件で3億3800万円、農地、林道、農業関係施設が45件で1億1820万円となっています。

〔8・28大雨被害の状況〕

- 被害総額 4億5620万円
- 総雨量 211mm（宇出津地区）
- 時間雨量最大 65mm（神野地区）
- 道路被害 27カ所
- 河川被害 12カ所
- 橋りょう被害 1カ所
- 農道被害 22カ所
- 林道被害 8カ所
- 農業施設被害 9カ所
- 山林被害 6カ所
- 水道施設被害 2カ所
- 下水道施設被害 なし
- 学校施設被害 3カ所
- 農地冠水 31カ所
- 住宅被害 全壊1棟
- 床下浸水 住家62軒、非住家64軒、合計126軒
- 自主避難 4世帯

（総務課まとめ）

地震後初めて、町をあげての防災訓練

能登町防災総合訓練

【日時】10月21日(日)午前8時～10時
【場所】宇出津新港緑地公園

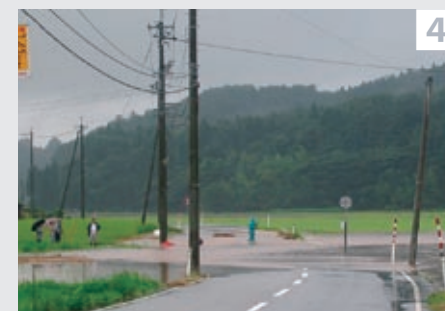
想定どおりの災害が起こることはまずありません。それでも防災訓練は、災害の一つの形をわたしたちに体験させてくれます。訓練しているからこそ、経験しているからこそ出来ることがあります。能登半島地震後初めて開催される防災訓練に、ぜひ参加してください。



- 〈会場で体験できる訓練など〉
- ・避難訓練
 - ・消火器を使った初期消火訓練
 - ・バケツリレー消火訓練
 - ・煙体験ハウス設置
 - ・非常食の試食
 - ・災害伝言ダイヤル体験
 - ・防災パネル、防災グッズ展示 など
- ※ほかにも消防団や関係機関のさまざまな訓練を見学できます。



② 宇出津塩谷寺参道の急傾斜ががけ崩れ、土砂が民家裏の畑に流れ込んだ



⑤ 宇出津の笹谷川では増水した川水が道路に流出した

④ 宮内地内では、九里川尻川が決壊し、道路や田んぼが広範囲にわたり水没した

③ 宇出津第1トンネル前では上部の住宅地から大量の雨水が流れ、側溝から噴出した

■指定避難場所

所在地	避難場所名	避難を要する地域
1 松波	能登産業技術専門学校	恋路、坪根、松波（港町）、梅の木、枇杷坂
2 松波	松波小学校	松波（港町を除く）、滝之坊、田代・駒渡
3 松波	松波中学校	空林、雇用促進、九ノ里、上、宮犬
4 布浦	内浦保育所	もちの木、布浦、比那、鹿泊
5 白丸	旧白丸小学校	立壁、四方山、白丸、長尾
6 越坂	能登勤労者プラザ	新保、越坂、明野、羽生
7 小木	能都北辰高校小木分校	東町、西町
8 小木	小木中学校	市之瀬、高瀬、高浜、三矢、庄崎
9 小木	小木小学校	下浜、新町
10 秋吉	秋吉公民館	九里川尻、秋吉、河ヶ谷、清真
11 不動寺	不動寺公民館	不動寺、十八束、山中満泉寺、程谷
12 山口	願成寺	山口、行延
13 国重	国重集会所	国重
14 宇出津	消防防災総合センター	小棚木、大棚木、城山、城野町、田ノ浦
15 宇出津	こどもみらいセンター	川原町、大橋組、梅ノ木、平体、岩屋町、漆原
16 宇出津	しらすぎ保育所	小棚木、大棚木、昭和町、音羽町、川原町
17 宇出津	宇出津小学校	中町、上町、大橋組、新村本町、中島町
18 宇出津	老人憩いの家たなぎ荘	城野町、城山、田ノ浦
19 宇出津	宇出津公民館	大橋組、上町、仙人町
20 宇出津	雄志館（武道館）	崎山1～4丁目、四明ヶ丘、錦町
21 宇出津	能登町役場	中島町、三番町、新村浜町、中組、桜町、浜小路、大竹町
22 宇出津	源平多目的集会所	源平
23 宇出津	大平集会所	大平
24 宇出津	能都北辰高校	辺田の浜、宇出津新港
25 崎山	ひばり保育所	崎山1～4丁目、天保島、天徳町、酒垂町、横町、立町、上田町
26 崎山	山村開発センター	崎山1～4丁目、四明ヶ丘、本町、大蔵町、酒垂町
27 崎山	能都体育館	崎山1～4丁目、天徳町、天保島、浜町
28 藤波	能都中学校	錦町、四明ヶ丘、崎山1～4丁目
29 藤波	旧宇出津高校	辺田の浜、宇出津新港
30 藤波	藤波運動公園管理中央センター	間島、辺田の浜、柳倉
31 藤波	屋内テニスコート	間島、辺田の浜、柳倉
32 波並	旧三波小学校	波並
33 波並	間島集会所	間島
34 波並	三波生活改善センター	波並
35 矢波	矢波地区集会所	矢波
36 猪平	猪平地区体育館	猪平
37 猪平	猪平地区集会所	猪平
38 鶴川	鶴川小学校	浜出町、桜台、桜木町
39 鶴川	鶴川中学校	神出町、天神町
40 鶴川	鶴川公民館	馬場出町、本町、栄町、大工町
41 鶴川	鶴川保育所	本町、栄町
42 七見	七見地区集会所	七見
43 七見	健康福祉の郷 なごみ	七見
44 小垣	能登町高齢者等活動施設	小垣
45 姫	姫交流センター	姫
46 姫	高倉公民館	真脇、姫
47 姫	高倉保育所	真脇、姫

（注）指定避難場所は上記のとおりですが、災害の規模や状況などによって他にも保育所、公民館、地区集会所、小・中学校、屋外運動場、公園などを使用します。

所在地	避難場所名	避難を要する地域
48 真脇	真脇小学校	真脇、姫
49 真脇	真脇地区集会所	真脇
50 真脇	真脇ポーレポーレ	真脇、姫、羽生
51 羽根	国民宿舎うしつ荘	羽根
52 羽根	羽根地区集会所	羽根
53 小浦	小浦地区集会所	小浦
54 鶴町	神野公民館（健康管理センター）	鶴町
55 鶴町	神野保育所	鶴町
56 鶴町	旧神野小学校	鶴町
57 宇加塚	宇加塚集落センター	宇加塚
58 藤ノ瀬	藤ノ瀬地区集会所	上藤ノ瀬、下藤ノ瀬
59 曾又	曾又多目的集会所	曾又
60 瑞穂	瑞穂公民館（環境改善センター）	院内、西安寺、木住、八の田、町
61 瑞穂	旧瑞穂小中学校	院内、西安寺、木住、三田、豊ヶ丘
62 瑞穂	旧瑞穂保育所	院内、西安寺、木住、三田、豊ヶ丘
63 柿生地	柿生地集会所	神道、吉谷、谷屋
64 本木	本木地区集会所	本木
65 武連	武連地区集会所	武連
66 俎倉	俎倉地区集会所	俎倉
67 宮地	宮地生活改善センター	宮地
68 宮地	旧宮地小学校	宮地
69 鮭尾	鮭尾多目的集会所	上鮭尾、下鮭尾
70 太田原	太田原地区集会所	太田原
71 柏木	柏木多目的集会所	柏木
72 柳田	柳田小学校	米山、野田、笹川、日詰脇
73 柳田	柳田公民館柳田分館	百万脇
74 柳田	野田コミュニティセンター	野田
75 柳田	重年集会所	重年
76 上町	上町公民館	上町、天坂、中ノ又
77 上町	上町地区生活改善センター	上町、天坂、中ノ又
78 天坂	天坂集会所	天坂
79 笹川	笹川集会所	笹川
80 石井	石井集会所	石井
81 久田	久田農事集会所	久田
82 鈴ヶ嶺	鈴ヶ嶺集会所	鈴ヶ嶺、鴨川
83 鴨川	鴨川集会所	鴨川
84 国光	国光集会所	国光、鴨川
85 五十里	五十里集会所	五十里
86 小間生	小間生地区生活改善センター	小間生、桐畑
87 小間生	小間生公民館	小間生
88 合鹿	上町公民館合鹿分館	合鹿
89 五郎左エ門分	寺五生活改善センター	寺分、五郎左エ門分
90 中斉	斉和多目的集会所	中斉、神和住
91 十郎原	十郎原集落センター	十郎原
92 長尾	上長尾地区集会所	上長尾
93 大箱	大箱集会所	大箱
94 黒川	岩井戸公民館	黒川
95 当目	岩井戸公民館当目分館	上当目、下当目、田代
96 当目	当目多目的研修センター	上当目、下当目、田代
97 北河内	岩井戸公民館北河内分館	北河内



③避難場所の確保

避難場所は？避難経路は？

自分の身を守るためには、危険を感じたら「避難」するしかありません。しかし、いざ避難する際、家族と一緒に避難できるとは限りません。大規模災害が発生した場合、津波緊急避難場所や家族が集まる指定避難場所に、どういう経路で避難するかを家族と話し合っておくことが大切です。

津波からの避難4つのポイント

①地震の揺れの程度で自己判断しない。

揺れが小さくても津波が起きることがあります。小さい揺れでも、まず津波に注意しましょう。

②「津波がない」という俗説を信じない

根拠のない俗説や思い込みで判断せず、テレビやラジオ、行政からの正しい情報をつかみましょう。

③「遠く」よりも「高く」に

すでに浸水が始まっているなど一刻を争うときは、遠くの場所よりも高い場所へ。

④避難に車は使わない

車で避難すると渋滞に巻き込まれて被害に遭う場合があります。避難は徒歩が原則です。

■津波緊急避難場所

地名	避難場所名	標高 (m)	地名	避難場所名	標高 (m)
1 恋路	恋路集会所	10	36 小木	法融寺	18
2 恋路	ラプロ恋路	27	37 小木	犬山灯台	22
3 松波	松岡寺	20	38 小木	能都北辰高校小木分校裏	30
4 松波	松波城址公園	24	39 小木	下浜旧小学校跡地	10
5 松波	福祉センター屋上	13	40 白丸	菅原神社 200m 先畑地	20
6 松波	御坊山（平尻町）	25	41 宇出津	宇出津小学校	9
7 松波	内浦庁舎横バイパス	20	42 宇出津	能都中学校	83
8 松波	第2八幡町	20	43 宇出津	鳳寿荘	92
9 松波	石川サンケン内浦工場	15	44 宇出津	能都体育館	29
10 布浦	もちの木団地	25	45 宇出津	山村開発センター	29
11 布浦	又多 斉宅横	18	46 宇出津	老人憩いの家たなぎ荘	27
12 布浦	鹿泊集会所	17	47 宇出津	雄志館（武道館）	85
13 布浦	比那神社横	15	48 宇出津	社会福祉協議会（旧宇出津保健所）	52
14 布浦	運動公園前バイパスの高台	20	49 宇出津	ひばり保育所	30
15 布浦	白山神社高	15	50 宇出津	郷土館（遠島山公園）	27
16 九里川尻	少年自然の家	25	51 宇出津	民俗資料館（遠島山公園）	27
17 雇用促進住宅	火葬場跡地前	26	52 宇出津	羽根万象美術館（遠島山公園）	27
18 秋吉	清水寺前	12	53 宇出津	クリエイションセンター（旧U-ホテル併設施設）	32
19 立壁	立壁集会所	12	54 宇出津	その他周辺の高台	
20 四方山	出荷場	10	55 鶴川	鶴川小学校	24
21 白丸	松原幸雄宅上の畑地	13	56 鶴川	能都産業空地	30
22 白丸	高源寺の上の畑地	13	57 鶴川	健康福祉の郷 なごみ	17
23 白丸	旧白丸小学校	12	58 鶴川	その他周辺高台	
24 内浦長尾	農民センター跡地	13	59 高倉	真脇小学校	16
25 新保	小川水産倉庫向の畑地	12	60 高倉	縄文真脇温泉	22
26 新保	新保会館上の倉庫	12	61 高倉	真脇集会所前広場	12
27 新保	明野登り口	12	62 高倉	国民宿舎うしつ荘	37
28 越坂	海洋ふれあいセンター前	12	63 高倉	旧のと鉄道小浦駅	17
29 越坂	旧日本海ホテル前道路	20	64 高倉	真脇ポーレ・ポーレ	40
30 越坂	吹上登り口	23	65 高倉	姫団地	32
31 市之瀬	西谷内勇宅上の空地	18	66 高倉	その他周辺高台	
32 小木	日和山公園	26	67 三波	屋内テニスコート	27
33 小木	高瀬山	38	68 三波	健民テニスコート	33
34 小木	旧小木幼稚園	23	69 三波	旧宇出津高校	33
35 小木	高瀬3丁目駐車用地	20	70 三波	旧三波小学校	21
			71 三波	その他周辺の高台	

まず避難。それだけで助かる命がある。